

# 健康チェック機器／骨&痴呆の疑い早期発見



「健康」は時代を超えた永遠のテーマですが、21世紀を迎えるにあたり我が国でも高齢化社会、医療費の増加、食生活・ライフスタイルの欧米化等様々な問題を抱えております。その中で毎日の日常生活の改善、病気にならないように心掛けるといった一次予防が大切といわれるようになりました。情報化社会の現在常に予備知識をもち、自分の体、健康をチェックしながらセルフケアすることが非常に重要なことであります。Touch Media View 21はこういった時代のニーズにマッチしたあなたの街のコンビニエンスヘルスチェックです。省スペース、短時間で様々な健康チェックが可能です。



## タッチパネルの特徴

- タッチパネルPC
- 無人対応
- 個人指導
- 簡単操作
- 省スペース
- 短時間(約2分)

## 操作方法

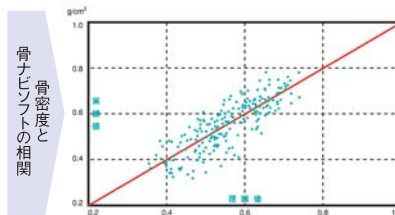
- 音声ガイド
- 手話ガイド
- タッチ入力
- 結果表示
- プリントアウト(帳票)
  - ・質問 - 男性21問 女性24問
  - ・結果 - 骨の健康総合評価 (100点満点、ABCDEの5ランクで表示)
  - ライフスタイルバランス (ABCの3ランクで表示)
  - 骨ナビ指数 (骨のカルシウムをチェック)
  - 骨の若々しさ度 % (骨が最も丈夫な年齢との比較)
  - 体格指数 (BMI) 標準体重 Kg

## 効果

- 集客
- 販売促進
- 人件費削減
- サービス
- 広告媒体

## BONEナビゲーション 骨の健康チェック

骨ナビゲーションは第一に骨量が最大に達するといわれている20~30歳代の骨密度(最大骨量)をいかに高めるか、第二にその後の骨密度の減少をいかに抑えるかをテーマに予防において最重要とされている生活習慣の改善(一次予防)を啓発するソフトとして開発されました。個人データ、現在の生活習慣から構成される男性21問、女性24問を骨密度に与える影響順位に振り分け統計学的視野から結果が算出されます。各設問を指でお答え頂くだけで骨の健康状態の予測が即座に画面に表示されますので老若男女問わず、どなたにも簡単に操作が可能です。



DXA法による橈骨の骨密度の実測値(縦軸)と骨ナビゲーションによる骨の間診結果(横軸)を男性210名、女性770名で比較した結果、重相関係数は男性0.801/( $p < 0.01$ ) 女性0.833/( $p < 0.01$ )と非常に高い相関を示しました。さらに骨密度に関連すると考えられる運動や栄養等の日常生活習慣が良好な程、骨密度が高い傾向にあり総合的な日常生活習慣は骨粗鬆症の一次予防に深く関与するといえます。

※対象年齢:原則として20代から80代までの男女



## BOKEナビゲーション 痴呆の疑い早期発見チェック

### 頭の活性度チェック「簡易メモリースケール」

痴呆の診断に医師が使用している長谷川式簡易知能評価スケールに基づき、その質問の一部をタッチパネル方式に作り変えて、皆様自身でチェックできるように制作しています。痴呆の予防と早期発見のための啓発を目的として、まずは自分自身でチェックしてみることを主眼にしています。

### 痴呆の疑い早期発見チェック

痴呆は早期発見が大切ですが、初期症状では物忘れがひどくなったようにみえて、発見することが困難です。また、痴呆が起こったときに最初に気付く環境にあるのは家族の人たちです。そこでこの「痴呆の疑い早期発見チェック」では、痴呆に見られる主な初期症状15問を第三者(家族)の目を通じて本人の判定をします。明らかな痴呆の症状が起こる前に早めの対応と準備を心掛けていただくためのソフトです。



監修: 日本大学医学部公衆衛生学教室講師 三宅健夫先生 / 財団法人 骨粗鬆症財団

監修: 高齢者痴呆介護研究・研修東京センター センター長 長谷川和夫先生 研究企画主幹 小野寺敦志

■仕様 種類:PC OS:Windows2000 Professional 解像度:1024×768 CPU:Pentium 2.0GHz メモリ:256MB  
 方式:液晶、15"FTLCD タッチパネル方式:アナログ抵抗膜方式 電源:AC110V 50/60Hz 消費電力:200W  
 寸法:本体W385×H439×D246mm HDD:40GB 音声:3D sound controler 補助記憶装置:3.5型フロッピーディスクドライブ内蔵 サイズ:15インチ  
 周囲温度:動作時、非動作時 5~35℃ 周囲湿度:動作時、非動作時 20%~85%RH結露しないこと